

2011年度協定校留学近況報告書

記入日	2011年 5月 31日
留学先大学	高麗大学
留学先での所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している（以下に学部等名を記入） ※学部等名（日本語）： ， （現地言語での名称）： <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他：
留学期間	2011年2月－2012年1月
明治大学での所属	____学部____学科____専攻 / 法学研究科民事法学専攻
学年（出発時本学での学年）	学部 年生 / 研究科 <input checked="" type="checkbox"/> 博士前期課程 <input type="checkbox"/> 博士後期課程 2年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

履修科目について：高麗大学HP（<http://www.korea.ac.kr/>）でシラバスをチェックしたが、シラバスには掲載されていても、実際には開講されない科目もあるので、どうしても履修したい科目がある場合は、事前に事務室や指導教官に連絡を取ると良い。

II-1. 留学のための渡航前手続き（留学ビザ） ※詳細に記入して下さい

ビザの種類：D-2（留学）	申請先：駐横浜総領事館（神奈川県在住のため）
ビザ取得所要日数： 3日ほど（土日を含めるともっとかかる）	ビザ取得費用：無料

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？どのように手配しましたか？

ビザ発給申請書、パスポート、証明写真、留学先大学の入学許可証、残高証明書（普通預金100万円以上）。詳しくは、大使館のHP（<http://jpn-tokyo.mofat.go.kr/jpn/index.jsp>）に要領あり。

具体的な申し込み手順を教えてください。

ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

ビザ取得に関して困った点・注意点

残高証明書の発行には約10日弱かかる（手数料が800円くらい？）。また、ビザ発給のタイミングについて、2月渡韓の場合は1月の中旬頃からが望ましいとのこと（領事館の事務員さんに尋ねたところ）。

II-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送など）

III. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	大韓航空		
航空券手配方法	インターネット・HIS ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入して下さい。		
大学最寄空港名	金浦空港	現地到着時刻	17時頃

キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	1 時間強				
空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等					
一番安い方法は地下鉄。金浦空港から大学最寄駅（安岩駅）まで 1300 ウォンくらい。高大近辺にはもう 1 つ、高麗大駅があるが、寄宿舍へは安岩駅の方が近い。金浦空港から地下鉄 5 号線に乗り、青丘駅で 6 号線に乗り換える。所要時間約 1 時間。					
大学到着日	2 月 22 日 19 時頃				
2. 住居について					
到着後すぐに住居 入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。			
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮	<input type="checkbox"/> アパート	<input type="checkbox"/> その他 ()		
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋	<input type="checkbox"/> 二人部屋	<input type="checkbox"/> その他 ()		
ルームメイト	<input checked="" type="checkbox"/> 日本人学生	<input checked="" type="checkbox"/> 他国からの留学生	<input type="checkbox"/> その他 (部屋は 1 人部屋だが、トイレ・バスは部屋によって 2～5 人で共同利用)		
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋	<input type="checkbox"/> 自分で探した	<input type="checkbox"/> その他 ()		
住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？					
寄宿舍を利用する場合、高大からの入学許可証に申請要領が附記されているので、それに従って登録・申請する。部屋は先着順に決まるとのこと。先着に洩れた場合でも、友人の話によれば、大学がコシテルなどを紹介してくれるとのこと。					
3. 留学先でのオリエンテーションについて					
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった				
日程	2 月 23・24 日				
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加				
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料 (金額：)				
内容の様子は？	まず、留学生生活をフォローしてくれる学生 Buddy と顔合わせをして、それから銀行口座を開設したり携帯電話を契約したり。また授業の履修方法や留学生用の韓国語／日本語クラスの説明なども行われた。				
留学生用特別がダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった				
授業開始日	3 月 1 日から				
IV. その他、渡航してから必要な手続きについて					
1. 現地で滞在許可申請の必要はありますか？ いつ、どこで、方法は？日数、料金は？ トラブルは？					
留学生はみな外国人登録証をつくるが、必要な手続きは大学がやってくれる。大学への申請期日を逃すと、自分で手続きをしなければならないので注意。約 1 カ月ほどで出来上がるが、申請にはパスポートの提出も求められる (1 カ月くらいパスポートが手元にない状態になる) ので、一応日本からパスポートのコピーを持っていくと安心。					
2. その他現地でした手続きは？ (健康診断、予防接種等) いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？					
日本外務省の在留届を申請する。外務省HPで申請可能。					
3. 現地で銀行口座を開きましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？					
4. 現地で携帯電話を購入しましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？					

V. 履修科目と授業について			
1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？			
<input type="checkbox"/> 出発前に (月 日頃) <input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 志願書類に記入して登録 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他 ()			
<input checked="" type="checkbox"/> 到着後に (3月9日頃) <input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input checked="" type="checkbox"/> 国際オフィス等の仲介 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他 ()			
登録時に留学生として優先されることは		<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった	
優先が「あった」方はどのように優先されましたか？			
優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？			
履修登録の最終締め切り前に、科目担当(大学院の授業)の先生に「自分は留学生であるが、この授業を履修して良いか？」と尋ね、了承を得たうえで登録(語学力の面で、他の韓国人学生の進捗に影響が出ることが予想されたため)。			
出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？			
2. 履修単位数			
一学期の登録単位数・科目数を教えてください。		2科目6単位 <input type="checkbox"/> 多すぎた <input checked="" type="checkbox"/> ちょうど良い <input type="checkbox"/> 少なすぎた	
留学先大学の学生は週平均何科目とるのが一般的ですか？ 3～4科目/週 (時間) ぐらい			
3. 授業内容			
現在までに受講している授業はどのように授業が進められていますか？(予復習, テスト準備など, アドバイスもご記入下さい。) (下記授業の履修時期: 2011年3月から2011年6月)			
No.	コース名/教授名	時間数/週	留学先での単位数
1	일제식민정척사연구 (HOK647_00)	2コマ連続×1日/週	3
概要について: 文科大学大学院の講義(修士・博士課程合同)で履修者は12名ほど。3週間に1回のペースで報告(課題図書の手評)があり、加えて期末に課題レポート(内容は資料読解、A4・10枚)がある。			
授業内について: 毎週3冊ずつ課題図書が提示され、授業では、それら課題図書に対する事前に準備された報告者の手評を基に学生同士が議論する。朝鮮植民地時代に関する講義なので、韓国語・日本語の文献が両方出されるが、いずれも研究書や博士論文なので、分量は多い。			
2	한국어중급 I (IFLS110_01)	1コマ×4日/週	3
概要について: 留学生対象で、1クラス約25名ほど。中間・期末試験と小テストが2回ある。クラスは履修時にテストがあり、その結果でクラス分けされる。			
授業内容について: 文法・語彙・会話の総合的な内容で、使用する教材は『재미있는 한국어③』。			

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00	起床	起床	起床・朝の準備	起床	起床	起床	起床
9:00	朝の準備	朝の準備	授業	朝の準備	朝の準備	朝の準備	朝の準備
10:00			授業				
11:00	勉	勉	授業	勉	1	部	市
12:00	強	強	授業	強	日	屋	外
13:00			昼食		資	掃	に
14:00	授業	授業	授業	授業	料	除	日
15:00	授業	授業	授業	授業	調		帰
16:00					査	伝統音楽鑑賞	り
17:00	勉	勉	勉	勉	に	伝統音楽鑑賞	旅
18:00					行	伝統音楽鑑賞	行
19:00	強	強	強	強	く		
20:00						帰宅	
21:00	帰宅	帰宅	帰宅	帰宅	帰宅		帰宅
22:00	夕飯・お風呂	夕飯・お風呂	夕飯・お風呂	夕飯・お風呂	夕飯・お風呂	夕飯・お風呂	夕飯・お風呂
23:00	読書	読書	読書	読書	読書	読書	就寝
24:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについてや、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

高麗大学では生活に必要な手続き（銀行口座の開設、携帯電話の契約など）、ひと通りのことをプログラムを組んで学校でお世話してくれるので安心。また、高麗大学の学生を Buddy として紹介してくれて、彼らが大学の日常的なことを教えてくれたり、留学生と高麗大学学生との交流のために様々な行事を開催してくれたりするので、韓国人のみならず、多国籍にわたる友人ができ楽しい。一方、高麗大学の先生方はとても教育熱心なので、課題やテストを多く課され、その量に驚かされることもあるが、非常に勉強の励みになる。高麗大学の学生は、「遊びに勉強に」熱心な校風の印象を受けるので、その点で明治大学と似た部分を感じられ親近感が湧く。

また高麗大学では、英語をはじめとした第二外国語でも不自由なく会話できる学生が非常に多く（すべて英語で行われる授業がたくさん開講されている）、韓国語が全く出来ない（勉強しない）他国からの留学生が多いのも事実。そのため、寄宿舍の基本言語は英語。留学準備として、韓国語のみならず英語も出来ればより充実した留学生活になると思う。

韓国の日常生活に関して、留学して3カ月が経ち思うことは、韓国人は日本人からすると、ときに驚くほど親切で、とても「情が厚い」国民だということ。困った時には必ず助けてくれるし、困ってなくても常に積極的に話しかけてくれたり、お世話してくれる。また当初は、外見的には日本と似ているけれど、大なり小なり文化の違い（生活スタイルや礼儀作法、公共マナーなどから人間関係・政治的な問題意識まで）を感じたり、言葉が通じないことに戸惑うことや悩むこともあったが、とにかく気にしたり落ち込んだりせず、「韓国はこういう国なんだ!!」と積極的な意味で受け入れていきたいと心掛けている。

《最後に、これから韓国へ留学を考える方へのメッセージとして…。》

안녕하세요^^ 留学に行く機会に恵まれたならば、きっと誰でも「この経験を絶対無駄にしたくない!!」と心に誓うと思います。でも実際は、ほとんど右も左も分からない状態で渡航するわけですから、最初の数カ月は、生活や語学に慣れることに必死になりがちで、気持ちに余裕が持てず、せつかくの韓国生活を楽しまきれないこともあるかもしれません。

一方、韓国の主要な大学では、1年を通して「語学堂」で韓国語講座を開講しています。夏休み用の数週間プログラムも充実しています。留学する前に、1年間の留学の予行練習としてこうした語学堂を活用しながらあらかじめ「疑似留学体験」をしておく、本格的に韓国留学生活を始めた際にも気持ちに余裕を持ってスムーズに新生活になじめるかもしれません。これは、私が韓国に来てから常々感じている、一番大きな後悔です。

「韓国に来る前、夏休みに語学堂に行っておけばよかったなあ。。。。」と。せつかくの留学、準備万態にしてし過ぎることはないと思います!ぜひ検討してみてください!!